

今号の主な内容

情報公開制度・個人情報保護制度の運用状況...2面 国税の納税通知書、健康...3面 介護保険料額決定通知書、秋季市民大会...4面 児童館、みんなのひろば...5面 今月の相談、夢ハウス、官公署...6面

消費生活相談室

悪質業者は高齢者を

狙っています!

相談受付

午前9時～正午・午後1時～4時

※土・日・祝日を除く

問い合わせ 市民部市民生活課



市民相談室での相談の様子

ご利用ください ●●●消費生活相談室●●●

高齢者にとって、住み慣れた家に住み続けられるかどうかは、大きな関心事です。昨年は、判断力が衰えた高齢者や一人暮らしで相談相手が少ないかたを狙い、自宅への愛着や各地で頻発する地震に対する不安感を利用し、必要のないリフォーム工事を次々と契約させる悪質業者による被害が全国で発生しました。本市にも、マスコミ報道に端を発した訪問販売によるリフォーム関連の相談が多数ありました。その他にも、新車の「未公開株取引」や、同じかたを狙って何度も契約させる「次々販売」、「電話機リースの契約トラブル」が多発しました。(下図参照) 契約当事者が60歳以上のかたの相談の割合は年々大幅に増加しており、昨年度は全相談件数の3割近くにも達しました。悪質業者の手法はますます悪質・巧妙になっており、詐欺や詐欺まがいの契約トラブルも目立ちます。被害の未然防止に向け、法改正を含めた様々な方策が各方面で執られています。今後も地域の方々と行政との連携はますます重要となり、特に判断力が衰えたかたのトラブル防止には、まわりの方々の見守りと連携、素早い対処が大切です。消費生活相談室では、このような悪質商法によるトラブルに巻き込まれてしまったとさきや、その他消費生活全般に関する相談に応じていますので、気軽にご相談ください。

高齢者を狙うこんな手口

(平成17年度の相談より)

リフォーム工事の次々販売



排水管や屋根、床下などの無料点検を口実に来訪し、点検後に「このままでは危険」などと不安にさせ、排水管清掃や屋根工事、耐震補強工事等の契約をさせます。その後も別の箇所の点検と称して来訪し、不安をあおっては新たな契約をさせます。

未公開株取引



登録を受けた証券会社でなければ、未公開株の売買の営業ができないのに、「上場間近」、「今回が最後」などと勧誘し購入を迫ります。

SF(催眠)商法



空き店舗などを利用した会場で、日用品や食料品を無料で配って雰囲気盛り上げ、興奮状態になったところで、高額商品を売りつけます。

原野商法の二次被害



過去に、ほとんど価値のない山林原野を高値で買わされた原野商法の被害者に売買の話を持ちかけ、「測量費」、「整地費用」、「広告料」などの名目で支払いをさせます。

電話機のリース契約



実質的に廃業している店に「電話代が安くなる」などと訪れ、屋号でリース契約をさせます。※主として家庭用・個人用の用途であれば、クーリング・オフが適用されます。

高齢者の消費者被害

未然防止と解決

解決が早い クーリング・オフ

訪問販売などで契約した場合、契約書を受け取った日から、8日間以内であれば、無条件で解除ができます。(例外あり)必ず書面(はがき)に書いて、配達記録郵便で事業者宛に通知します。通知書のコピーを保管しましょう。

訪問販売などで契約した場合、契約書を受け取った日から、8日間以内であれば、無条件で解除ができます。(例外あり)必ず書面(はがき)に書いて、配達記録郵便で事業者宛に通知します。通知書のコピーを保管しましょう。消費生活相談室では、クーリング・オフ期間内であれば、できるだけご自身で解決できるように支援しますので、気軽にご相談ください。また、期間が過ぎていても、あきらめないでください。契約の問題があれば、解決のための助言をします。また、必要に応じて事業者との間であつせんを行うこともあります。

同制度には、家庭裁判所に申し立てを行う「法定後見制度」と、将来判断が不十分になったときに備えて後見人を決めておく「任意後見制度」があります。法定後見制度はさらに判断能力に応じて、「後見」「保護」「補助」に区分されます。消費者被害を繰り返している高齢者のかたなどは「補助」の申し立てが可能で、取消権を付与すれば、特定の法律行為において契約の取り消しが可能になります。

まわりの方々の見守り

高齢者と日常的に接しているご家族やまわりの方々が、日ごろから高齢者のようすを気にかけて見守ることが大切です。変化に気づいたときには、関係機関の相談窓口につなぎましょう。

高齢者自身も予備知識を

消費生活相談室では、地域で開催される集会に出向き、高齢者の被害が多い悪質商法の手口に関する情報提供を行っています。ぜひご利用ください。 問い合わせ 市民部市民生活課

